

平成 27 年度 研究成果報告書  
Research Achievement Report FY2015

Date: 2016/03/22

言語社会専攻長

日本語・日本文化専攻長 殿

To Dean of Studies in Language and Society

To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I ・教授
氏名 Name	上原順一
専門分野 Academic Field	ロシア語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ロシア語の語形成
<p>年度初めに次の可能性を立案しました。それは、「(1) これまでに準備してきたロシア語語形成の教材を、用例などの点で充実させること。(2) 過去に発表した語形成関連の業績などとその分野以外の知見を何らかの点でリンクさせること」の 2 点でした。(1) は例年通りの課題です。(2) は「語彙のネットワークについてーロシア語の連想連鎖ー」という論文にまとめました。3 月末までには出版される予定です。連想の連鎖とは、たとえば連想ゲームで得られる語彙、「山」-&gt;「川」-&gt;「透明」などのまとまりです。この連想の連鎖がどうなっているかを、ロシア語で頻度が大きな 3 つの語について調べました。(2)に記している「その分野以外の知見」とは、今回はグラフ理論になります。私にとっては新規の分野ですから、基本概念の勉強から始めることになりました。結果的には、語形成というよりは語彙論とのリンクになりました。</p>	